



## 第1章 計画の改定にあたって

#### 計画の位置づけ

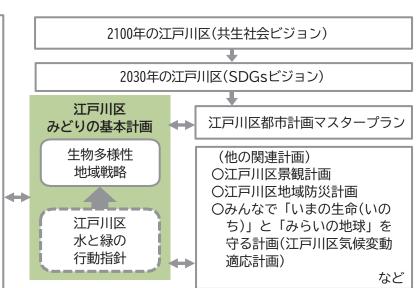
本計画は、都市緑地法第4条の規定に基づく計画で本区の将来都市像を示している「2100年の江戸川区 (共生社会ビジョン)」および「2030年の江戸川区(SDGsビジョン)」を上位計画としています。また、本 区のまちづくりの基本的な考え方を示す「江戸川区都市計画マスタープラン」や国・東京都の関連計画と も連携を図ります。

#### 【国の取組】

- 〇都市緑地法
- 〇都市公園法
- 〇生物多様性基本法
- ○生物多様性国家戦略

#### 【東京都の取組】

- ○都市計画区域マスタープラン
- ○都市づくりのグランドデザイン
- ○東京が新たに進めるみどりの 取組
- ○東京都生物多様性地域戦略
- ○緑確保の総合的な方針
- ○都市計画公園・緑地の整備方針
- ○海上公園ビジョン
- ○葛西海浜公園保全活用計画



#### 計画期間

本計画の計画期間は概ね10年間とします。

#### みどりの役割

#### (1)都市環境改善の機能

- ヒートアイランド現象 の緩和
- 地球温暖化の防止
- 脱炭素社会の実現、 CO<sub>2</sub>の吸収源



#### (2) 生物多様性保全の機能

- 都市における生物 多様性の確保
- ・ 豊かな自然が連なる 生物の移動経路



#### (3) 防災の機能

- ・ 大規模災害時における防災拠点
- 火災の延焼防止や 建物の倒壊防止
- 避難路や緊急輸送路の確保



#### (4) 都市景観や歴史文化形成の機能

- 都市景観の形成
- ・ 個性と魅力ある 地域づくり



#### (5) レクリエーションの機能

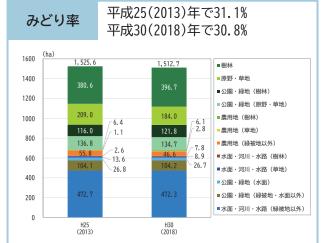
- ・子どもたちの遊び場、散策・休息の場
- ・スポーツ・健康づくり・ 自然学習のための活動の場
- ・地域の賑わいや交流を生み出す拠点

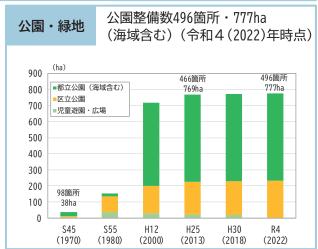


## 第2章 本区の現状と課題

みどりのあゆみ

区民一人あたり樹木数10本・公園面積10㎡達成\* 葛西海浜公園がラムサール条約湿地として登録









生物

希少な在来種が多い一方、外来種も確認されている

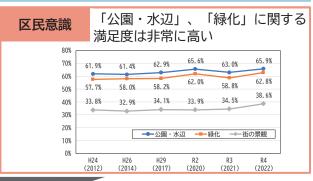
民有地

住宅等整備基準条例などにより緑地を確保

## 区民・区の取組 アダプト活動登録者は年々増加、 ボランティアが幅広い活動をし ている







みどりの課題

- ① みどりを守るためのさらなる取組
- ② 農地の保全と活用
- ③ 協働によるみどりの保全と創出
- ④ 身近な公園や水辺の整備
- ⑤ みどりによる防災ネットワークの形成
- ⑥ 社会情勢の変化への対応
- ※「区民一人あたり10㎡」の公園面積には、海域も含んでいます。





## 第3章 基本方針と目標

# 水・みどり・農、ともに生きる豊かな暮らし ~ えどがわ ecological プラン ~

■ みどりの将来像



## 基本方針1 みどりを守る

- ・大径木、街路樹、農地等の保全
- ・親水公園や親水緑道の保全と活用
- ・生物多様性を意識した 「自然が豊かなまち」など



## 基本方針2 みどりを育む

- ・貴重なみどりや農の次世代への 継承
- ・学校教育との連携、 ボランティア活動の推進
- ・情報発信による区民意識の 向上など



## 基本方針3 みどりを創る

- ・新たな公園の整備、農地と公園と の一体的な活用
- ・オープンスペースの整備
- ・生物の生息環境となる空間の確保
- ・災害から暮らしを守り、地球温暖 化等の緩和につながる水とみどり のネットワーク化 など



#### 水とみどりの将来構造

みどりの将来像の実現に向け、以下の「水とみどりの将来構造」を設定します。



#### 拠点

#### 【自然交流拠点】

水とみどり、自然との触れ合いによる広域的な交流や賑わいの創出を図ります。

#### 【みどりの拠点】

各公園がもつ機能の特長を活かし、生物多様性の確保に配慮しながら多様な機能で自然に親しむことができる空間形成を進めるとともに、広域的な交流や賑わい創出を図ります。

#### 【農とみどりの拠点】

農地の保全を図りながら、農業に由来する歴史・文化の体験機会の創出や農と触れ合うことのできる 空間、農と一体となったまちなみ景観を形成します。

#### 軸

生態系の保全や水辺に親しむことができる環境を充実するとともに、水辺を活かした賑わい創出を 図ります。

#### ネットワーク

拠点と軸を緑道や街路樹などの連続したみどりで結ぶことによって、回遊性のある、アメニティ性の 高い都市環境を創出するとともに、生物多様性の確保を図ります。

#### 生物ネットワーク

近隣自治体における水とみどりの拠点や軸などをもとに、本区におけるエコロジカルネットワークや生物多様性拠点を設定します。周辺自治体とのつながりを踏まえた上で、本区内にある生物の拠点となるような緑地や公園などの拠点を、河川や親水緑道などの軸で繋ぎ合わせます。



#### みどりの目標と指標(目標値)

本区が目指す「みどりの将来像」の実現に向け、「量 (ハード)」・「質 (ソフト)」について、「生物多様性」の視点も踏まえた目標を設定します。

## 計画目標 1《ハード目標》

#### 区民と協働でみどりづくりを推進する





指標	現状値	目標値
区内のみどり率	30.8 %	31 %
区民一人あたりの公園面積(陸域)	5.3 m <sup>2</sup>	5.5 m <sup>2</sup>
身近な公園の充足率	92.3 %	97 %

※ みどり率は平成30(2018)年の数値を使用



緑化運動



緑化運動

## 計画目標 2 《ソフト目標》

## 江戸川区らしい魅力あふれるみどりを実感できるまちづくりを推進する









指標	現状値	目標値
「公園」「水辺」の整備に満足している区民の割合	66 %	80 %
アダプト活動加入者数	10,366人	12,300 人
「みんなのこうえん」の公園数	1 園	16 園
生物の住処となる バイオネストを設置している公園数	5 園	65 園
自然観察会や生物調査などの年間参加者数	1,713 人	2,000 人



アダプト活動



バイオネスト

# 第4章 みどりの施策

## 基本方針1 みどりを守る

	方針		施策	
(1)	貴重なみどりを 守ります	13 ***20: 15 ***20: 15 ***20: 20: 20: 20: 20: 20: 20: 20: 20: 20:	① 大径木や樹林地の保全と活用② 樹木、樹林地所有者への支援	
(2)	農を守り 活用します	11 GARDARA 13 SERBIT 15 BOSOAS 15 BO	① 農地の保全と活用 ② 営農への支援 ③ 農とのふれあいの機会の充実	
(3)	水の恵みを守り 活かします	13 ************************************	<ul><li>① 水辺における自然、 生態系の保全</li><li>② 水環境の保全</li></ul>	

## 基本方針2 みどりを育む

(1)	みどりの運動	4 #2940K88 17 //-197-50/C	① ボランティアの発掘と育成
(4)	を広げます		② みどりの活動の支援
			① みどりを育む大切さの普及啓発
(=)	みどりの意識	4 #0#WK## 17 #HF###################################	② 学校教育との連携
(5)	(5) を高めます (6) (5) (7) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	③ 福祉との連携	
		④ 生物多様性に関する普及啓発	
(()	循環型社会の	11 GARDANA 13 ENGBE: 17 A-M-1-VAR BREAKLES	① SDGsとの連携
(6)	形成に向けた 取組を広げます		② リサイクルの促進

## 基本方針3 みどりを創る

(7)	身近な公園を 充実させます	11 40-80-10 13 1820: 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	① 歩いて行ける公園の充実
	九天でであり		② 既存公園のリフレッシュ
(8)	「拠点となる公 園」、「特色あ る公園」を整備	11 13 PRODUCE 15 PRODU	① 地域の拠点となる公園、 特色ある公園の整備
	る公園」を整備   します		② 都立公園の整備
(9)	災害から暮らしを 守るまちづくりを します	11 300000 13 182000 13 13 182000 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	① 水とみどりを活用した 防災まちづくり
(10)	公共用地や 民有地の緑化を	11 \$2000565 13 \$80000 15 \$200000 \$2000000 \$200000 \$200000 \$200000 \$200000 \$2000000 \$2000000 \$2000000 \$2000000 \$2000000 \$20000000 \$20000000 \$2000000 \$2000000 \$200000000	① 公共用地の緑化推進
(10)	進めます		② 民有地の緑化推進
(11)	みどりのつなが りを広げます	11 (A PROTON 13 PROTON 15	① 水とみどりのネットワーク形成、 ヒートアイランド対策の推進
(12)	みどり豊かな	11 40 models 14 models 15 models 75 models	① 河川景観の向上
(12)	水辺を創ります		② 水辺利用の促進

## 基本方針1 みどりを守る

#### (1) 貴重な緑を守ります ⇒ 本編 P67~

#### ① 大径木や樹林地の保全と活用

- ・樹木伐採行為の届出制度の導入
- ・都市開発諸制度を活用した保全
- ・景観重要樹木としての指定

#### ② 樹木、樹林地所有者への支援

- ・大径木などの維持管理支援
- ・老朽化した大径木などの定期診断助成



大径木の維持管理

#### (2) 農を守り活用します ⇒ 本編 P68~

#### ① 農地の保全と活用

- ・農の風景の創出と保全
- ・農地の防災機能の周知・拡充
- ・農地の公園用地としての活用
- 生産緑地の減少対策

#### ② 営農への支援

- ・農業経営基盤強化への支援
- ・農業ボランティアの派遣
- ・営農困難農地のあっせん
- ・農産物の直売支援

#### ③ 農とのふれあいの機会の充実

- ・区民農園の新規開設
- ・生産緑地の活用
- ・体験型農園・ふれあい農園の整備と促進
- ・幼稚園・保育園、小学校と連携した農地の活用
- ・農地を活用した農作物の直売所、農家レストランなどの立地誘導
- ・農を活かした賑わいの創出

# 1 To AFT

農の風景育成地区(鹿骨)



ふれあい農園

## (3) 水の恵みを守り活かします ⇒ 本編 P71~

#### ① 水辺における自然、生態系の保全

- ・水辺における自然、生態系の保全
- ・親水公園や親水緑道における自然性の向上

#### ② 水環境の保全

- ・河川の水質改善
- ・雨水地下浸透化や雨水利用の促進



体験学習の様子

## 基本方針2 みどりを育む

#### (4) みどりの運動を広げます ⇒ 本編 P73~

#### ① ボランティアの発掘と育成

- ・人材の発掘や育成の支援
- ・学習会や観察会の実施
- ・地域による公園の維持管理 【みんなのこうえん】
- ・みどりのまちなみレポーターの推進

#### ② みどりの活動の支援

- 人材の派遣
- ・水とみどりの情報発信
- ・みどりの基金の活用
- ・事業者、NPO、エリアマネジメントなどと連携した活動の推進



鹿骨小学校花いっぱい運動

#### (5) みどりの意識を高めます ⇒ 本編 P75~

#### ① みどりを育む大切さの普及啓発

- ・みどりを育む意識の向上
- ・身近な取組の支援
- ・みどりに関するイベントの開催
- ・グリーンアドベンチャーコースの整備

#### ② 学校教育との連携

- ・グリーンプラン推進校における取組
- ・子どもたちへの環境学習の充実
- ・みどりの大切さを伝える情報の発信
- ・学校と地域とのつながりを高める緑化活動の推進

#### ③ 福祉との連携

- ・ 
  景芸福祉の推進
- ・農福連携の推進

#### ④ 生物多様性に関する普及啓発

- ・楽しむ生物調査の実施
- ・地域と連携した生物多様性の保全・回復
- ・生態系に配慮した対策の充実



ボランティア活動



新川げんき会清掃活動

## (6)循環型社会の形成に向けた取組を広げます ⇒ 本編 P79~

#### ① SDGsとの連携

・SDGsと連携した意識啓発

#### ② リサイクルの促進

・樹木のリサイクルの促進



バイオネスト

## 基本方針3 みどりを創る

#### (7)身近な公園を充実させます ⇒ 本編 P81~

#### ① 歩いて行ける公園の充実

- ・歩いて行ける公園の計画的な配置
- ・公園ごとの特色を活かした整備
- ・農とふれあう公園の整備
- ・生物にやさしい公園づくり
- ・循環型公園づくり

#### ② 既存公園のリフレッシュ

- ・公園施設長寿命化計画の運用
- ・誰もが利用できるやさしい公園づくり
- ・生態系に配慮したリニューアルや管理
- ・誰もが健康・スポーツに親しめる環境づくり

#### (8) 「拠点となる公園」、「特色ある公園」を整備します ⇒ 本編 P83~

#### ① 地域の拠点となる公園、特色ある公園の整備

- ・拠点となる公園の整備
- ・インクルーシブ公園整備、インクルーシブ遊具の設置
- ・大規模公園におけるレクリエーションを体験できる環境の充実
- ・公園の整備や管理運営において、民間活力を導入した 賑わい創出の仕組みづくり



- ・篠崎公園や宇喜田公園の整備促進
- (9)災害から暮らしを守るまちづくりをします ⇒ 本編 P85~

#### ① 水とみどりを活用した防災まちづくり

- ・防災拠点としての公園の充実
- ・親水公園や緑道、街路樹による防災ネットワーク整備
- ・防災船着場の活用、災害時の舟運活用に向けた検討
- ・グリーンインフラの整備

#### (10) 公共用地や民有地の緑化を進めます ⇒ 本編 P87~

#### ① 公共用地の緑化推進

- ・江戸川区街路樹指針「新しい街路樹デザイン」に基づいた整備と管理
- ・学校や公共施設の緑化

#### ② 民有地の緑化推進

- ・緑化の充実
- ・みんなの家に花いっぱい運動の推進
- ・優良緑化への表彰制度の充実

#### (11) みどりのつながりを広げます ⇒ 本編 P89~

#### ① 水とみどりのネットワーク形成、ヒートアイランド対策の推進

- ・街路樹の整備
- ・親水公園・親水緑道の管理、保全、改修方針の検討
- ・再開発によるネットワーク拠点の創出
- ・水とみどりの拠点・軸・ネットワークの活用
- ・風の道の形成

#### (12) みどり豊かな水辺を創ります ⇒ 本編 P91~

#### ① 河川景観の向上

・さくらによる河川・堤防の修景

#### ② 水辺利用の促進

- ・親水公園・親水緑道や親水河川の利用促進
- ・水辺を活用した賑わいの創出



なぎさ公園に整備された 魔法の文学館



篠崎公園



船堀街道の街路樹



小松川千本桜

## 第5章 地域別計画

#### 小松川·平井地域 ⇒ 本編 P96~P102

#### ■ 地域の現状

#### 力

- •豊かな水辺とみどり
- •スポーツ・レクリエーション
- •魅力ある歴史資源

#### 課 題

- 都市基盤整備、防災への配慮
- 多様な生物種の保全

指標	現状値
地域のみどり率	44.7%
区民一人あたりの公園面積 (陸域)	7.6 m <sup>*</sup>
身近な公園の充足率	94.4%



## ■ 地域の将来像

## 新旧のまちを大河川に咲く桜が繋ぐ水辺豊かなまち

□ 小松川·平井地域 □ 江戸川区行政界

自然交流拠点 みどりの拠点

生物多様性拠点

景観重要建造物 ビオトープ

水とみどりの軸 <ネットワーク> 主な緑道など

<軸>

公園 河川 幹線道路等 --- 鉄道 ★ 区民館 <拠点>

■ みどりと生物多様性の方針図

## ■ 地域の方針

- ◆都市基盤を活かした 水とみどりのネットワーク拡充
- ◆公園の有効活用
- ◆河川や公園を活用した 生物多様性の保全
- ◆豊かな水辺空間を活かした 環境づくり



#### 魅力

- •うるおいある親水公園
- •生物多様性拠点
- •地域コミュニティ

#### 課題

- •河川における親水空間の整備・拡充
- •防災性向上に資する 新たなみどり空間の確保
- •農地の保全

指標	現状値
地域のみどり率	24.2%
区民一人あたりの公園面積 (陸域)	1.9 m <sup>*</sup>
身近な公園の充足率	95.0%



#### ■ 地域の将来像

## 親水公園のせせらぎと地域活力にあふれたまち



41	100
鮇	カ
<i>//</i> /\\	/ /

- •江戸情緒ある河川空間
- •水とみどりに親しめる空間
- 多様な機能を持つ 宇喜田公園・行船公園
- •船堀駅前周辺地区のまちづくり

#### 果 題

- 歴史資源の活用
- •多様な水・みどり空間の確保

指標	現状値
地域のみどり率	30.2%
区民一人あたりの公園面積 (陸域)	2. 4 m <sup>2</sup>
身近な公園の充足率	90.6%



#### ■ 地域の将来像

## 江戸情緒あふれる河川の歴史・文化に新たな拠点が融合するまち



- ◆水とみどり、歴史を活かした環境 づくり
- ◆良好な都市基盤を活かした水とみ どりのネットワークの拡充
- ◆水辺空間の利活用促進
- ◆生物多様性拠点の整備
- ◆公園不足地域の解消、公園機能の 充実



•	レク	リエ-	ーショ	ン空間

魅

- •みどり豊かな空間
- •豊かな生物多様性

#### 課題

力

- •都市基盤整備、防災への配慮
- •老朽化した大規模公園の更新

指標	現状値
地域のみどり率	34.6%
区民一人あたりの公園面積 (陸域)	8. 4 m <sup>2</sup>
身近な公園の充足率	93.3%



## ■ 地域の将来像 海をのぞみ、豊かな水・みどり・生物多様性が広がるまち



- 地域の方針
- ◆総合レクリエーション公園や 葛西臨海公園・葛西海浜公園など、 地域の顔となる公園を活用した みどり機能の拡充
- ◆豊かな自然環境を活かした生態系の保 全とエコロジカルネットワークの形成
- ◆親水緑道を活用した環境づくり
- ◆公園を活用した防災機能の強化



#### 小岩地域 ⇒ 本編 P124~P130

#### ■ 地域の現状

#### 鮇 力

- 歴史資源の点在
- •江戸川河川敷のみどりと生物多様性
- •花を通じたにぎわい・交流拠点の形成
- •JR 小岩駅周辺地区のまちづくり

=	
= 中	브린
= *	150

- •身近な公園の確保
- •農地の保全

指標	現状値
地域のみどり率	29.0%
区民一人あたりの公園面積 (陸域)	5.1 m <sup>2</sup>
身近な公園の充足率	81.7%



#### ■ 地域の将来像

## 遺跡が眠る古い歴史と新たなまちづくりにみどりが融合するまち

#### ■ 地域の方針

- ◆小岩駅・京成小岩駅周辺地区などの まちづくりに合わせた新たなみどり の創出
- ◆公園、親水緑道、歴史資源を活用し た環境づくり
- ◆河川空間を活用したみどり機能の拡 充及び生物多様性の保全

<拠点>

自然交流拠点

■ みどりの拠点

農地が多いエリア

生物多様性拠点

| 小岩地域

公園

河川

農地 幹線道路等

区民館

-- 鉄道

江戸川区行政界

◆点在する農地の保全・活用



#### **鹿骨地域** ⇒ 本編 P131~P137

#### ■ 地域の現状

## 魅力

- •都内でも貴重な農の空間
- 歴史資源の点在
- •親水緑道、公園、河川敷

#### 果 題

- •農地の保全
- •安全性の確保とみどりの充実

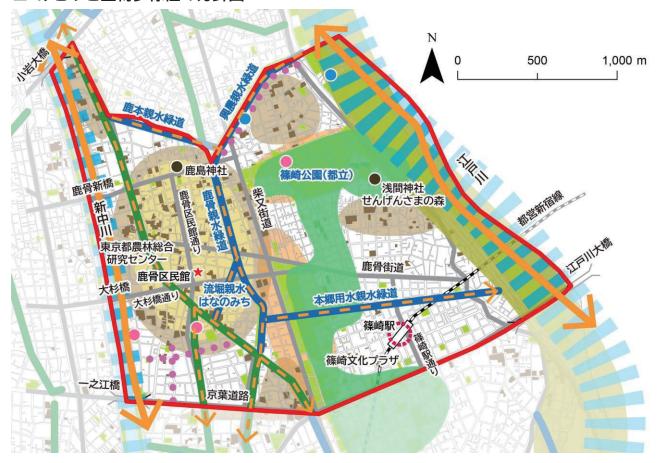
指標	現状値
地域のみどり率	36.7%
区民一人あたりの公園面積 (陸域)	12. 4 m <sup>2</sup>
身近な公園の充足率	95.2%



#### ■ 地域の将来像

## 農の風景を継承し、みどりが住環境と調和するまち

■ みどりと生物多様性の方針図



#### ■ 地域の方針

- ◆農の風景の保全・育成
- ◆都市計画道路事業や区画整理事業 に合わせた新たなみどりの創出
- ◆豊かな水辺空間を活かした 生物多様性の保全
- ◆大規模公園の整備促進



#### 魅力

- •豊富なみどり・公園と生物多様性
- 歴史資源の点在
- •スポーツ・レクリエーション

#### 課題

- •都市基盤整備、防災への配慮
- •農地の保全

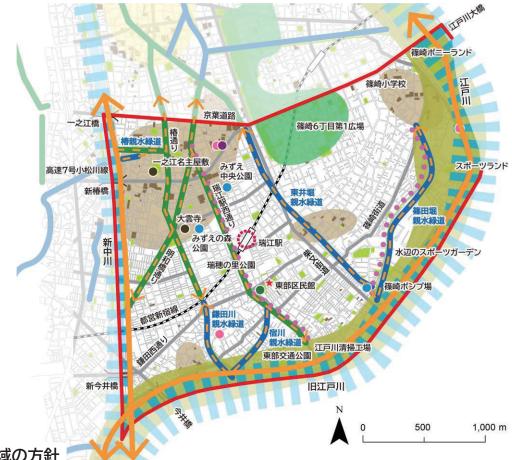
指標	現状値
地域のみどり率	24.2%
区民一人あたりの公園面積 (陸域)	2. 6 m²
身近な公園の充足率	95.2%



#### ■ 地域の将来像

## 豊かな水とみどりがうるおう、スポーツとレクリエーションのまち

■ みどりと生物多様性の方針図



## ■ 地域の方針

- ◆まちづくりに合わせた新たな みどりの創出
- ◆公園、親水緑道、歴史資源を 活用した環境づくり
- ◆河川空間を活用したみどり機能 の充実及び生物多様性の保全
- ◆点在する農地の保全・活用



## 第6章 計画の実現に向けて

#### 基本的な考え方

- ●多様性を大切にします
- ●みんなで力を合わせます
- ●環境を守り育みます
- ●将来世代への思いやりの心を持ち続けます

# 区民とは

区民一人ひとり、町会・自治会、ボランティア団体、企業 など

## 開発事業者とは

区内で開発や建築行為などの 事業を行う主体



## ◆身近なみどりへの関心

- ◆地域のみどりづくりへの参加
- ◆区民相互のつながりを深める

協働

## 開発事業者

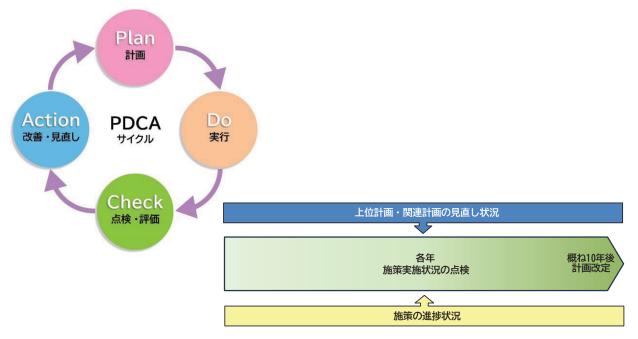
- ◆地域社会の一員としてみどり への関心
- ◆地域に貢献できるみどりづくり
- ◆緑化活動への参加

- ◆みどりの基本計画の周知・推進
- ◆現行施策の継続・拡充
- ◆活動の環境づくり
- ◆庁内関連部署との連携

区民・開発事業者・区の役割

#### 計画の進行管理

- ・計画 (Plan)、実行 (Do)、評価 (Check)、改善 (Action) のサイクルで進行管理
- ・実施施策の進捗状況については随時点検、必要に応じて見直し





# 江戸川区みどりの基本計画

水·みどり·農、ともに生きる豊かな暮らし ~ えどがわecologicalプラン ~

【概要版】

発 行 月:令和6(2024)年4月 編集·発行:江戸川区環境部水とみどりの課



〒132-8501 江戸川区中央1-4-103-3652-1151(代表) https://www.city.edogawa.tokyo.jp

